

## はじめに

### 私たちが目指す“豊かさ”とは

少子高齢化の進行による人口減少社会の到来、経済のグローバル化、孤独や孤立を起因とした社会問題の深刻化など、社会全体が大きな転換期を迎え、様々な課題を内包しています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、誰もが健康や生命の危機に直面するとともに日常生活の制約とりわけ、人と人との接触が著しく制限され、社会全体に閉塞感が蔓延することとなりました。その後、感染症拡大の危機を脱し、人々に安堵感が広がる一方で、頻発する自然災害への不安が高まる中、人と人のつながりを回復し、心豊かで多様性と活力のある社会を形成することが求められており、文化芸術が一人ひとりの心豊かな生活において果たす役割はますます重要になっています。

MIMOCA<sup>(\*1)</sup>が人々の日常の場所になることで、美しさへの共感性を醸成し、世界の平和を実現しようとする猪熊画伯<sup>(\*2)</sup>の思想は、“誰一人取り残さない”を理念とする「SDGs」や MIMOCA が開館して 26 年後に成立した「文化芸術基本法」の理念と共通するものです。

MIMOCA は、文化芸術や社会変革の拠点として、より一層、多様な人々の学びの場となり、互いの個性が尊重され、新しい価値に出会える場として、平和で多様性を受け入れることができる心豊かな社会の実現を目指し活動します。



1 MIMOCA … 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

\*2 猪熊画伯 … 画家・猪熊弦一郎（1902~1993）

## はじめに

### 私たちが目指す“豊かさ”とは

少子高齢化社会の進行や人口減少社会の到来、経済のグローバル化、孤独や孤立を起因とした社会問題の深刻化など、社会全体が大きな転換期を迎えるなか、文化芸術が一人ひとりの心豊かな生活において果たす役割はますます重要になっています。

MIMOCA(\*1)が人々の日常の場所になることで、美しさへの共感性を醸成し、世界の平和を実現しようとする猪熊画伯(\*2)の思想は、“誰一人取り残さない”を理念とする「SDGs」や MIMOCA が開館して 26 年後に成立した「文化芸術基本法」の理念と共通するものです。

MIMOCA は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、様々な社会問題がさらに深刻化する中、社会変革の拠点として、より一層、多様な人々の学びの場となり、互いの個性が尊重され、新しい価値に出会える場として、平和で多様性を受け入れることができる心豊かな社会を目指しその形成に向け活動します。



\*1 MIMOCA … 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

\*2 猪熊画伯 … 画家・猪熊弦一郎（1902~1993）

## I 概要

### 1 策定の目的

---

MIMOCA の存在意義である理念と猪熊画伯の精神を明確にし、現代の社会環境の変化を踏まえた行動指針を設定します。

### 2 位置づけ

---

省 略

## I 概要

### 1 策定の目的

MIMOCA の存在意義である理念と猪熊画伯の精神を明確にし、現代の社会環境の変化を踏まえた行動指針を設定します。

### 2 期間

「第 5 期丸亀市猪熊弦一郎現代美術館指定管理」の終了年度に合わせて、2022 年度（令和 4 年度）から 2024 年度（令和 6 年度）までの 3 年間とします。

2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
第二次丸亀市総合計画 基本構想							
第 2 次丸亀市文化振興基本計画				丸亀市文化芸術基本計画			
		第 5 期丸亀市猪熊弦一郎現代美術館指定管理					
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館運営ビジョン				本ビジョン			

### 3 位置づけ

省 略